

Ninja Team Green Cup 2023 in Motegi ブリーフィング資料

【1】走行時の注意について

- 1) 走行時は必ずヘルメット・リムカバー・システム・脊椎パッド・チェストガードを着用してください。
- 2) **22 歳以下および 55 歳以上**のライダーはエアバックの着用が義務付けられています。
- 3) スロー走行を余儀なくされた場合は必ずコース右端を走行し、この際に各コーナーでレコードラインと接近する場所を走行するときは、お互いに注意して追突等がないように走行してください。
- 4) ピットレーンは **60 km/h 以下**で走行してください。
- 5) 予選時間は 15 分間です。
- 6) 整備不良または転倒等によるパーツの落下やオイル漏れが原因で、他車の転倒等の要因を作ったと認められた場合は、ペナルティーの対象となる場合があります。

【2】フラッグ・シグナルの運用について

- 1) ライトパネルが各ポストに設置されています。
従来の信号同様、フラッグ（旗表示）の補助表示として使用されます。
「黄旗 1 本」「黄旗 2 本の振動表示」「緑旗」「青旗」「赤旗」「オイルフラッグ（赤ストライプ付黄旗）」「レッドクロス（赤い斜め十字の入った黄旗）」が主に使用されます。
- 2) チェッカーフラッグはメインフラッグ台内から提示されます。
※補助の目的で、メインフラッグ台下のピットウォールからも提示されます。
- 3) チェッカー旗提示後の黄色旗運用について
走行終了時にチェッカー旗提示後、コントロールラインを最初に通過したライダーに合わせて、各ポストで黄旗の 1 本静止が提示されます。
チェッカー後の黄旗提示目的は、プラクティスセッション（公式予選等）、決勝の終了時にチェッカー旗の見落とし、ダブルチェッカー防止のため、チェッカーを受けたライダー（トップから）に対して各ポストでサービスフラッグとして「黄旗の静止提示」を行う。ただし、予選終了直後の複数台による団子状態の場合は、黄旗の静止提示は状況を見て運用を行います。
- 4) インフォメーションパネルがシグナルブリッジにあります。
RIDE THROUGH ペナルティ、PIT STOP ペナルティ、ブラックフラッグ、オレンジボウルがゼッケン番号とともに表示されます。※メインフラッグ台でも同内容が提示されます。
- 5) コースインシグナルには、レッド点灯・グリーン点灯・ブルー点滅の 3 種類があります。

【3】決勝イベントのスタートについて

- 1) 詳細は、別紙のスタート進行表を参照して下さい。
 - ・スタート前チェック
スタート前チェックは必ず受けてください。スタート前チェックを受けないと、レースの出走はできません。
 - ・決勝周回数 7 周です。
 - ・サイティングラップ開始
ピットレーンよりコースを 1 周して各自のグリッドへつけてください。
※ピットレーン出口は 2 分後に閉鎖します。
 - ・ウォームアップラップ開始
グリッドからコースを 1 周して各自のグリッドへつけてください。
 - ・スタート
レッドライトが点灯し、消灯します。消灯がスタートのタイミングです。
- 2) レッドライトが点灯してから消灯するまでに前進した場合 JumpStart と判定します。
（前進してから止まっても有利不利に関わらず JumpStart と判定します。）
※周囲の選手につられて飛び出さないように注意して下さい。
- 3) JumpStart のペナルティーは、ライドスルーペナルティーとします。
ライドスルーペナルティーについては、『RIDE THROUGH』の文字の下にゼッケン番号を記した一体型の黄色のボードがフラッグタワーと 5 コーナー手前右側の 8 番ポストから提示されます。
※シグナルブリッジのインフォメーションパネルにも表示されます。
当該ライダーは、ピットレーンに入り速度制限を遵守し、途中で停止する事なくコースインして下さい。
- 4) 先頭車両が 7 周終了後、チェッカーフラッグが振られます。
チェッカーを受けたら、コースを 1 周し、ピットインして下さい。
上位 3 台（1 位～3 位まで）は表彰式を行いますので、オフィシャルの指示に従って移動してください。

ライダーズブリーフィング補足資料

① ピットレーン制限速度 計測開始ライン (資料 1-4 項)



③ インフォメーションパネル表示内容(資料 2-4 項)



② ライトパネル設置箇所(資料 2-1 項)

